

## 宗教法人 カトリック札幌司教区

CATHOLIC BISHOP'S RESIDENCE  
KITA 1 JO HIGASHI 6 CHOME 10  
CHUO-KU, SAPPORO, JAPAN 060-0031



カトリック札幌司教館  
〒060-0031 札幌市中央区北1条東6丁目10  
TEL 011-241-2785 FAX 221-3668

2022年3月21日

### 札幌教区の皆様

カトリック札幌司教区  
教区長 勝谷太治司教

### 公開ミサ再開についてと、ウクライナのための祈りのお願い

全国各地に適応されていた「新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置」が本日解除されました。これに伴い、札幌教区でも中止していた公開ミサ等を再開いたします。しかし、感染状況は減少傾向にあるとは言え、充分におさまったわけではなく、子供や老人施設等では今もって、感染が広がっております。カトリックの幼稚園やこども園等の幼児施設、そして学校等で毎日のように、感染報告やクラスター発生の報告が上がってきています。教会は高齢者の方々が多く集まるため、ひとたび感染が発生するとあっという間にクラスターになる恐れがあります。それはそのまま「いのちの危険」につながります。公開ミサを再開しますが、感染拡大予防については、一層の警戒を持って対応して下さるようお願いいたします。引き続き、ご高齢の方や持病をお持ち等で不安のある方には主日のミサの義務を免除いたします。

また、先日教皇フランシスコは、3月25日（金）にとり行われるロシアとウクライナのマリアの穢れなき御心への奉獻において、ご自身と一致して欲しいと全世界の司教らを招かれました。教皇様は、イタリア時間3月25日17時（日本時間3月26日午前1時）よりバチカンの大聖堂でとり行われる共同回心式の中で、ロシアとウクライナをマリアの穢れなき御心に奉獻されます。そして、それに心を合わせて祈るよう呼びかけておられます。時差の関係で、日本時間では翌日の午前1時ですので、前日の金曜日、各修道院や小教区、家庭においてミサやロザリオの祈りを捧げて下さるようお願いいたします。

なお、カテドラル北1条教会において3月25日（金）18時30分より司教ミサを行うことといたしました。心を合わせてお祈りくださいますようお願いいたします。